

## 令和2年度（2020年度）事業計画書

### 1. 概要

今年度も昨年度に続き、公益財団法人としての組織運営をより確実なものとしつつ、さらに、地域住民の交流を促進する活動も行っていく。

### 2. 事業活動計画

#### (1) 森林等における環境保全活動の主催・実施等

昨年度に引き続き、令和2年5月9日（土）に「新緑の多峯主山と飯能・西武の森で森林浴と植樹（仮題）」のハイキング・植樹イベントを開催する。

イベント開催にあたり、既に飯能市、奥むさし飯能観光協会、飯能市教育委員会、飯能商工会議所等に後援依頼を行っている。具体的には飯能市に参加者公募ポスターでの後援名義使用と広報報紙へのハイキング参加者募集記事掲載である。

ハイキング・植樹イベント参加者の募集に当たっては、財団HPおよび自治体広報紙、駅掲出ポスター等で地域住民に周知のうえ、参加希望者を公募し、環境保全の重要性を認識してもらうとともに地域住民の交流を促進する。

5～6月下旬には、新規の取り組みとして「里山自然観察と新緑の狭山丘陵散策」をさいたま緑の博物館で公募にて開催する計画である。これは、自然観察（野鳥、野草、昆虫等）や里山観察（雑木林、谷戸の利用について）を通して自然を知ってもらうことを目的としている。

6月下旬には、昨年度に続き、飯能・西武の森で「ホタル」鑑賞会を公募により開催する計画である。これは、水田を復元することにより、ホタルの棲む里山の環境の素晴らしさと保全の大切さを参加者に認識してもらうなかで、地域住民の交流を促進することを目的としている。

昨年度に続き、体験型学習イベント「地球誕生46億年（460m）を歩こう」を7月頃にあしがくぼ「ウェルカムストリート」で、11月頃に「都内の公園」で公募にて開催する計画である。これは、地球46億年の歴史を460mの距離で説明し、人類が作った文明社会が地球にもたらしたものについて解説することで環境の根底にある問題を理解してもらうことを目的としている。

さらに、令和3年3月頃には、ほほえみの森財団主催でハイキングイベントを公募にて開催する計画である。イベント開催にあたり、飯能市、奥むさし飯能観光協会、日高市及び日高市観光協会等に後援依頼を予定している。ハイキング・植樹イベント参加者の募集に当たっては、財団HPおよび自治体広報紙、駅掲出ポスター等で地域住民に周知のうえ、参加希望者を公募し、環境保全の重要性を認識してもらうとともに地域住民の交流を促進する。

また、参加者に安全・安心・快適に環境保全地域交流活動に参加してもらえるように、イベント時の不測の事態への備えとしての各種保険への加入や警察、消防、医療、各行政

機関への連絡体制と調整を行う。

さらに、植樹地やハイキングコース隣接地の定期的な間伐や除伐・下草刈り、ベンチの整備、マナー看板の設置等を実施していく。

## (2) 環境保全をテーマにした各種イベントへの出展・協賛

さまざまな行政機関や諸団体が実施する環境保全をテーマにした各種イベントに出展し、当財団の活動内容を報告していく。かかる活動を通じて、環境保全の意義を広く周知し、地域社会における環境保全活動・交流活動の推進をするとともに、青少年の育成や健全な地域社会への発展につなげていく。

具体的には、昨年度に続き、環境フェスタ2020（はんのう市民環境会議主催）、ねりま・エコスタイルフェア（練馬区地球温暖化対策地域協議会主催）、西川材フェア（飯能市商工会議所主催）に出展し、当財団の環境活動、交流活動、支援活動等のPR・広報活動を行っていく。また飯能市立飯能第一小学校の森林学習（はんのう市民環境会議主催）において地元小学生に対し、里山での間伐・落ち葉掃き等の体験学習のサポートを行う。

## 3. 管理部門

- ・評議員会及び理事会の開催
- ・事務スペースの賃借、リース契約等、財団運営のための適切な事務業務の遂行
- ・業務マニュアル・手順書等の整備並びに着実な運用
- ・その他官公署等への対応

以 上